

ボリューム単位暗号化ソフトウェア

FPVE

File Protector Volume Encryption

FPVEはサーバに暗号化機能を実装可能な
ボリューム単位の暗号化ソフトウェアです。
定常状態でボリュームが暗号化されているため
平文状態に戻ることはありません。



FPVE (File Protector Volume Encryption)とは?

- ▶ 上書き削除禁止機能によるログの保護
- ▶ 管理者権限からのデータ保護
- ▶ VMware, Hyper-V, Xenでの動作

FPVEは、米Protegrity社によりボリューム単位の暗号ソフトウェアとして開発されました。定常状態で、ボリュームが暗号化されているため、Microsoft Bit LockerのようにWindowsの起動中は平文状態に戻るようなことはありません。^{*1}

FPVEはアクセスコントロールと暗号化目的だけでなく、個人情報保護、内部統制、PCI DSS^{*2}等の対策として有効です。

AC (Access Control) …… 暗号鍵をベースにしたセキュリティ・ポリシーの形になっている
アクセスコントロール
(OSがインストールされている領域はアクセスコントロールのみ可能)

VE (Volume Encryption) ボリューム/パーティション単位の暗号化

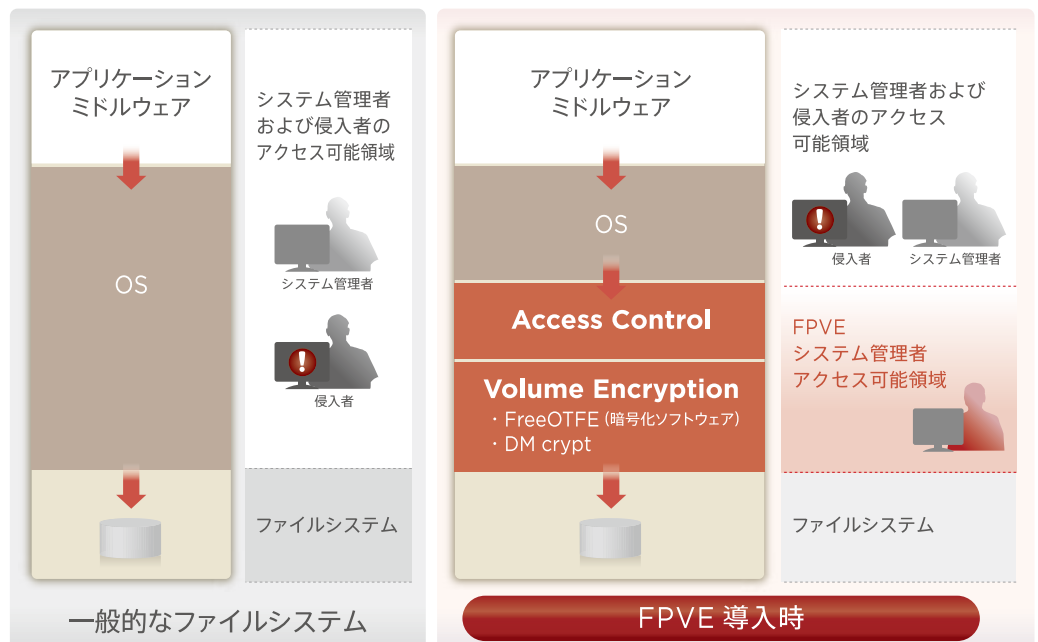
*1: BitLockerは、オフライン攻撃を対象とした防御方法であり、Windowsの実行中は、ボリュームのロックが解除されます。つまり、実行中のシステムをBitLockerによって保護することはできません。

*2: Payment Card Industry Data Security Standard:カード産業データ・セキュリティ基準

FPVEテクノロジー

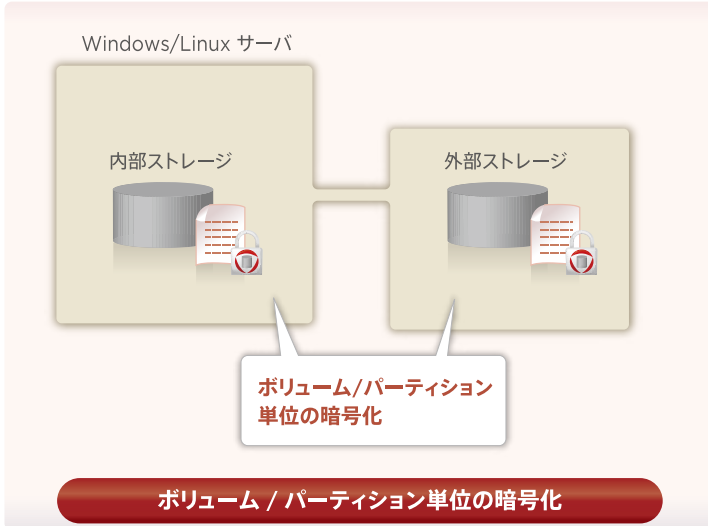
アプリケーションやミドルウェアと同一の階層に暗号化ソフトウェアが存在する場合、悪意のシステム管理者権限からの情報漏えい・改ざんの恐れがあります。

FPVEは、システム管理者権限よりも、よりファイルシステムに近い位置でアクセス制御をすることで、情報漏えいに備えます。



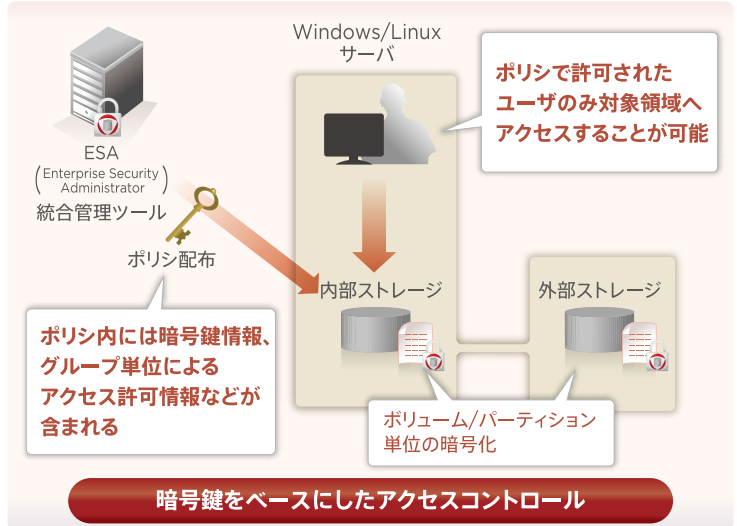
ボリューム単位での暗号化

FPVEを導入することで、重要データが常時暗号化されます。OSのファイルアクセス層を経由しない不正なアクセスからデータを保護する一方で、セキュリティ・ポリシーで許可されたユーザ、プログラム、プロセスからは暗号データに透過的にアクセスできます。



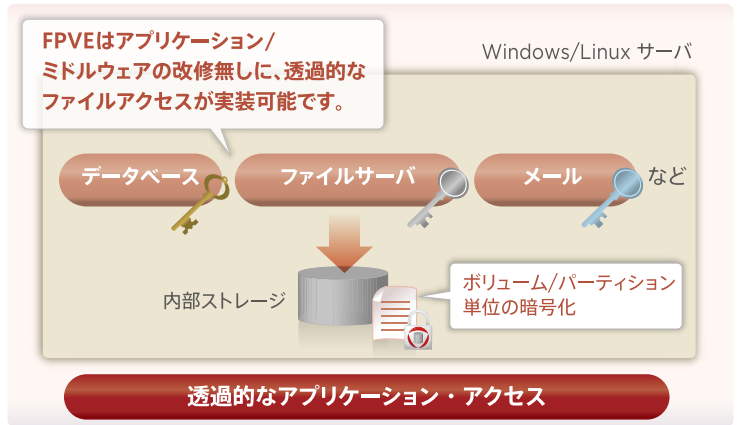
ロールベースのアクセスコントロール

FPVEは、アクセスコントロールの機能を持っています。暗号化された領域へのアクセスは、ロールベースのポリシーにて制御可能です。(Read/Write/Delete/Protect/Create)



暗号化ファイルへの透過的なアクセスが可能 (デリゲート機能)

アプリケーション/ミドルウェアの改修を行わずに、暗号化ファイルへの透過的なアクセスが可能です。FPVEはデリゲート機能を持ち、FPVEに許可されたアプリケーション/ミドルウェア経由であれば、暗号化された領域への透過的なアクセスが可能です。(プロセスにもデリゲートが可能) アプリケーション/ミドルウェアにデリゲート機能を設定する際、ソースコードの改修などは一切必要ありません。



FPVE対応OS

OS	Microsoft Windows 2008(32bit/64bit) Microsoft Windows 2008 R2(64bit)	RedHat Enterprise Linux6
CPU	Pentium4 2.4GHz以上(Xeon 2.4GHz × 2以上を推奨)	
RAM	1GB以上	
HDD	10MB以上	



Protegrity社について

Protegrity社は、米国コネチカット州スタンフォードで1996年に設立されました。米国金融ヘッドクォーターの集うスタンフォードを中心に各重要セキュリティソリューションを提供・展開しており、米国、ヨーロッパ、中国、およびイスラエルに開発拠点をもち「Protegrity Security Suite」を、ワールドワイドに提供しています。現在米国では、PCIDSSに基づくセキュリティソリューションの提供を中心に行っており、主要銀行、大手小売店から、大手ECサイト、大手パレルなどへの導入し、トータルセキュリティソリューションを提供しています。



株式会社MONET

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-16-5
TUCビル7F
tel.03-5809-3188 fax.03-5809-3189
http://www.monetz.com/

※表記は2011年11月の製品情報です。ソフトウェアのアップデート等により変更になる場合があります。
※株式会社MONETはProtegrity社の日本総代理店です。
※記載の会社名・製品名は各社の登録商標または商標です。